

金 剛 石

八代市立第六中学校

学校だより

令和8年6月23日

文責：校長



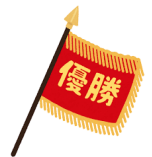
校訓：「金剛石の光を発揮し、まわりを照らせ」

学校教育目標：「自分を磨き、仲間と繋がり、未来を考える生徒の育成 ～共に成長していく学校～」

八代中体連総体 ～一生懸命頑張っていました～

6月13日(土)から21日(土)・22日(日)の2週間にわたって八代中体連総体が行われました。どの競技も六中生が一生懸命頑張っていました。入賞は下記のとおりです。県大会出場を決めたチーム、選手の皆さんは心・技・体をさらに磨き、今度は八代代表として頑張ってきてください。県大会出場が叶わなかった皆さんは新たな目標を設定し、次なる努力をはじめていきましょう。

ソフトテニス：代表女子団体 優勝 ☆県大会出場
女子個人 優勝 諏佐純・早川叶夢ペア ☆県大会出場
男子バレー：準優勝
野球：3位



「自立」と「自律」～小さな約束を積み重ねていく～

現在、中学生の皆さんは保護者の方々に見守られながら日々の生活を送っています。寝る場所や食事を準備してもらったり、学習や部活・習い事等に必要な物を買ってもらったりしています。時には忘れ物を学校に届けてもらったり、雨に日に車で送迎してもらったりしている人もいるでしょう。今、12歳から15歳の皆さんも数年後には「成人」を迎えます。そして社会に出ることになります。その時、「自立」が求められます。そのためには「技能的な力」を身に付けて仕事をしていく必要があります。そして、働くことで収入を得て自分で暮らしていく「経済的な力」が必要となります。中学校はそのために準備をしていく場所になります。明日から急に仕事ができるように、稼げるようにはなれません。ですから一日一日の学習をとおして知識を増やしたり、思考・判断できるようになったり、行事や委員会活動をとおして社会性や協調性を身に付けたりしていきます。

これらの生活の中ではもう一つの「自律」が大切になってきます。自分自身をコントロールし、やるべき事を最後までやり抜いたり、逆にやってはいけないことを我慢したりできる力です。この「自律」がベースとなって本当の意味での「自立」につながります。

「朝食をちゃんと食べる時間を確保するために朝は○時に起きる」「宿題を終わらせてからゲームをする」「忘れ物がないように前の日に次の日の準備をしてから寝る」など、一つ一つは小さなことでも毎日確実に続けていく力が「自律」であり、最終的に「自立」につながります。皆さんも小さな約束を積み重ねながら将来生きていく力を身に付けていってください。



高校等説明会・職場体験 ～自分の進路・未来を考える～

7月13日(月)・14日(火)は高校等説明会を実施します。八代市近隣の高校等の先生方に来ていただき、1年生から3年生まで話を聴きます。(保護者の方の参加もできます)それぞれの学校の特色を知り、自分の進路についてしっかりと考えていきましょう。

3年生は7月9日(木)・10日(金)に模擬テストもあり、受験に向けた練習や準備をしていきます。また、2年生は9月に職場体験があり、現在その準備が始まっています。職業や仕事についてだけではなく、礼儀やコミュニケーションなど、たくさんのお話を学ぶと同時に自分の未来を考えていく機会になります。3年生はもちろん、1・2年生も是非自分自身の進路・未来について考えていきましょう。進路や未来を考えていくことで今やるべきことが見えてきます。そして、夢や目標を持つことで日々の生活が充実してきます。

